



社協
陵南地区だより
第 53 号

令和4年7月1日発行




陵南地区社会福祉協議会

社会福祉協議会 会員を募集中です。
皆様の温かいお心により支えられる地域福祉へのご理解で、
会員数が徐々に増えています。


陵南地区では、下表のイベントなどに使われます。
今年も皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

募集期間 6月1日～7月31日
世帯会員 500円(1口)(複数口も歓迎です)



陵南地区社協が目指す姿
老いも若きも、元気な者で支え見守るまちづくり

社協会費が
使われています。



令和4年度 陵南地区の主な事業計画

近隣ケアグループ研修会	6月	各地区近隣ケアグループが一堂に集まり研修会
健康ふれあい麻雀大会	中止	65歳以上の高齢者を対象にした麻雀大会
親子ふれあいの集い	中止	小学生以下の親子とのふれあい
友 愛 訪 問	11・12月	70歳以上の一人暮らし、75歳以上夫婦のみ、寝たきり、90歳以上の方々等の世帯を訪問
ボランティアハウス訪問	11月	朝日・大伊木・大牧 各地区ボランティアハウス訪問
地域たすけあいの会	中止	高齢者ふれあいの会
「陵南地区だより」の発行	7・3月	第53号(7月)・第54号(3月)の発行

・コロナ感染防止のため、室内、多人数型イベントは中止させていただきます。

コロナ感染状況は、要警戒となっています。
★感染防止基本対策の実施
★ワクチンの接種等
出来る範囲で、感染防止に心掛けましょう。

陵南地区役員紹介

役職名	氏名	備考
会長	高田 律子	前朝日町自治会連合会 社協担当
副会長	望月 麻美	朝日町自治会連合会 社協担当
理事	岡部 文恵	大伊木区長
理事	松波 大輔	大牧団地自治会長
理事	神戸 一成	前理事
理事	嶺木 信孝	民生委員児童委員(朝日町1丁目担当)
理事	山口 雅己	(朝日町2丁目北担当)
理事	武藤 和彦	(朝日町3丁目南担当)
理事	野田 幸正	(朝日町4丁目西担当)
理事	前川 文和	(朝日町4丁目東担当)
理事	清水 敦子	(朝日町5丁目西担当)
理事	嶋崎 昇	(朝日町5丁目東担当)
理事	廣瀬 久雄	(朝日町5丁目南担当)
理事	板津 茂充	(大伊木町西・東担当)
理事	伊藤 智恵	主任児童委員
理事	服部 光成	朝日町シニアクラブ代表
理事	杉山 秀光	大牧団地シニアクラブ代表
理事	梶山 尚子	陵南地区近隣ケアグループ総代表
理事	須田 真由美	大伊木町近隣ケアグループ総代表
理事	玉井 決	大牧団地近隣ケアグループ総代表
推進員	藤本 みどり	事務局(書記担当)
顧問	山口 雅己	事務局(会計担当)・理事兼務
顧問	五十川 玲子	陵南小学校校長
監事	和田 秀樹	各務原市 市議会議員
監事	和津 幸夫	朝日町自治会連合会 会計担当
監事	板津 幸夫	大伊木西自治会長
評議員	佐藤 賢一	陵南自治会連合会会長・朝日5丁目東自治会長
評議員	原田 精二	朝日町自治会連合会副会長・朝日5丁目南自治会長
評議員	柳原 好博	朝日町自治会連合会副会長・朝日5丁目西自治会長
評議員	河尻 好雄	朝日1丁目自治会長
評議員	早川 忠昭	朝日3丁目自治会長
評議員	水島 武美	朝日4丁目西自治会長
評議員	永田 謙一	朝日4丁目東自治会長
評議員	早野 孔禪	陵南小学校区青少年育成市民会議推進委員長
評議員	青山 靖まゆ	陵南小学校PTA会長
評議員	丸山 靖まゆ	中央中学校PTA陵南地区ブロック代表
評議員	吉田 ひろみ	陵南小学校区子ども会本部代表書記
評議員	大橋 和久	陵南小学校区体育振興会委員長
評議員	棚橋 とみえ	ボランティアハウス「お茶の間Ⅱ」代表
評議員	大島 日出子	ボランティアハウス「お茶の間Ⅱ」代表
評議員	山下 孝男	ボランティアハウス「大伊木あじさい」代表
評議員	山田 孝男	ボランティアハウス「大牧いきいきサロン」代表

近隣ケアグループの紹介

身近な自治会単位で、声掛けや見守りを行っています。

グループ名	代表者	人数	グループ名	代表者	人数
朝日町1丁目あさつき会1班	衛藤 のり子	4	朝日町5丁目西	服部 光成	7
朝日町2丁目北あさつき会2班	水野 知恵子	5	朝日町5丁目東	廣瀬 博子	4
朝日町2丁目南	門崎 桂子	5	朝日町5丁目南	木村 江利子	4
朝日町3丁目	和田 佐智子	5	大伊木町東	岡部 文恵	3
朝日町4丁目西	前川 裕美	6	大伊木町西	須田 真由美	3
朝日町4丁目東	梶 尚子	5	大牧団地	玉井 決	6

福祉にもつながる 「〇〇して笑顔」

陵南小学校 校長
山本 勇二

令和4年度陵南小学校前期始業式で、「今年の陵南小の合言葉は『〇〇して笑顔』です。自分が何かをすることで、相手を笑顔にしていきたいと思います。」と子どもたちに話しました。

5月中旬に「〇〇して笑顔」について、意識調査をしたところ、全校で90%以上の子ども達が、「相手の行為で自分が笑顔になれた」と答えてくれました。

一人一人の行動が笑顔につながる楽しい陵南小学校にしていきたいと思っています。



ところで、「ふくし（福祉）」ってなんだろうと各務原市社会福祉協議会のホームページを開いてみると、「**ふ**だんの **く**らしを **し**あわせに」とあります。ということは、「〇〇して笑顔」は、福祉にも通ずるものがあると思いました。

なぜなら、**ふ**だんの**く**らしである学校生活で、笑顔が増えれば、**し**あわせな気持ちになることも多くなるからです。では、子どもたちは具体的にどんな「〇〇して笑顔で、しあわせを感じているのでしょうか。

6年生の振り返りカードを紹介します。

- みんなに自分からあいさつができた。あいさつをして笑顔になれた。
- 自分から教科書を配って、人の役に立てたと思った。
- 理科の授業で、班の子と協力して実験できてすごく楽しかった。
- みんなで大きな声で反応ができた。授業が楽しかった。
- 集中して国語のプリントが書けた。集中するととても分かりやすくなるし、楽しかった。

自分から人に働きかけて笑顔になれた子、協力できたことが笑顔につながった子、自分が自分に働きかけて笑顔になれた子など、いろいろな場面で笑顔が増えています。

この笑顔の積み重ねが子どもたちの幸せにつながり、その経験によって育まれた力が地域等でも発揮できるようになると、自然に福祉につながっていくと考えています。

また直接福祉に通じる教育としては、社会福祉協議会の方々にご協力をいただき、4年生が、装具を使った目や身体の不自由な方の体験をします。

その体験を通して、目や身体の不自由な方々の気持ちを少しでも推し量ることができるようになり、自分は何をしたらよいかを考え、実際に行動にうつせる子になってほしいと願っています。

まもなく夏休みに入ります。 子どもを交通事故から守りましょう。



- ・新一年生も通学に慣れてきた時期で、予期しない行動が想定されます。特に登下校時の通学路内では細心の注意をお願いします。
- ・放課後、まちかどで**子どもを見たらまず徐行**をお願いします。
- ・「陵南地区において、交通事故は起こさない」との思いを込めて安全運転で毎日を楽しく過ごしましょう。



『ボランティアハウス』のスタッフとしてご協力頂ける方を探しています。

陵南地区には4つのボランティアハウスが運営されていますが、その運営をお手伝いして戴く「スタッフ」の新たなご協力者を探しています。

ご協力に関心がありましたら、下記の代表者にご一報をお願いします。

ハウス名	会場	開催日	開催時間	代表者	連絡先
はなみずき	陵南福祉センター	第1・2・3・4水曜日	10:00~14:00	棚橋とみえ	384-4172
お茶の間Ⅱ	朝日コミュニティセンター	第2・4月曜日 第1・3木曜日	10:00~12:00	大島日出子	385-2221
大伊木あじさい	大伊木町ふれあいセンター	不定期	13:00~15:00	山田 利廣	384-4745
大牧いきいきサロン	大牧団地公民館	第2・4金曜日	10:00~14:00	山下 孝男	384-3828

日本赤十字奉仕団員の長年(5年以上)にわたる活動に感謝状を戴きました。

銀色杓感謝状	武藤 和彦	野田 幸正
	前川 文和	廣瀬 久雄
	板津 茂充	